

帯広市野草園植物目録

宍戸里絵¹⁾, 宮澤恵子²⁾, 門間秀子²⁾, 奥山園子²⁾, 小林真樹³⁾, 紺野康夫¹⁾

(受付 : 2009年4月30日, 受理 : 2009年5月15日)

Flora list of Wild Plant Garden of Obihiro

Rie SHISHIDO¹⁾, Keiko MIYAZAWA²⁾, Hideko MONMA²⁾,
Sonoko OKUYAMA²⁾, Maki KOBAYASHI³⁾, Yasuo KONNO¹⁾

摘要

帯広市野草園(1958年開園、4.4ha)の植物目録作成のための調査を、2006~2008年度の各年4~10月に行った。園内全域を踏査し、出現した維管束植物を記録した。その結果、82科375種を確認した。1974年の植物目録には85科520種が掲載されている。この目録のうち、今回の調査ではこの53.1%に当たる72科276種を確認した。また、この目録には掲載されていない種、すなわち新規確認種を43科99種確認した。科別生育種数ではキク科、バラ科、ユリ科が上位3科を占めた。今回確認されたうち、移植および移植の可能性の高い種は33科70種で、これは確認種数の18.6%を占めた。また、これら移植種を除くと、オクエゾサイシンなどの絶滅危惧植物は13科15種だった。絶滅危惧種指定はされていないが、ヒメザゼンソウ(サトイモ科)など6科6種は帯広市近郊において希少である。したがって、帯広市野草園で重要性の高い種といえるであろう。

キーワード : 帯広市野草園、植物目録、消失植物、移植植物、絶滅危惧植物

1) 帯広畜産大学畜産生命科学研究部門 〒080-8555 帯広市稲田町西2-11

Department of Life Science and Agriculture, Obihiro University of Agriculture and Veterinary Medicine, Inada-cho, Obihiro, Hokkaido 080-8555, Japan.

2) わっか自然の会 〒089-0600 北海道中川郡幕別町

Wakkashizennokai Naturalist Group of Makubetsu, Makubetsu-cho, Nakagawa-gun, Hokkaido, Japan.

3) 帯広百年記念館 〒080-0846 帯広市緑ヶ丘2番地

Obihiro Centennial City Museum, Midorigaoka, Obihiro, Hokkaido 080-0846, Japan.

はじめに

帯広市野草園(以下野草園)は1958年7月に開園され、自然をあるがまま、自然の状態に保存することに主眼がおかれた(帯広市野草園運営委員編 1988)。春～秋を通じて、郷土の草花を中心に楽しむことができ、帯広市民の野草観察や散策、憩いの場となっている。これまで植物目録は、開園の年とその3年後にあたる1961年、および16年後にあたる1974年にまとめられている(三船 1958; 帯広市野草園運営委員会編 1961; 同 1974)。しかし、その後は現在に至るまで30数年間、目録作成のための植物調査は行われていない。また、開園当初を知る野草園運営委員や野草園管理人の方によれば、野草園の植生は大まかに表現すれば樹木の散在する草原から樹林へと変化したという。加えて、開園当初と比較して野草園全体が乾燥化しているとの報告もある(野草園総合調査団編 1992)。これらのことは生育する植物に変化がおきていることを予測させる。そこで現在の野草園の状態を知る目的で、野草園の植物目録を作成した。

調査地

野草園は帯広市緑ヶ丘公園(帯広市緑ヶ丘2)の西側にあり、その面積は約4.4haである。園内の中央よりやや西側付近にはウツベツ川が流れている。ウツベツ川は川幅数m程度の小河川で、過去の河床低下工事によって左右岸は高さ2～4m程度の崖となっている。園内には管理小屋があり、複数の園路が園内のほぼ全域を網羅するように通っている。中央部付近に池、植物見本園(以下見本園)、園の東側の一部に岩石園がある。これらの池・見本園・岩石園には植物が移植されている。なお、これらのほかに園路沿いにも移植された植物が複数ある。園内の植生管理は、園路沿いの草刈や枝払い、またササ刈り(不定期・不定箇所)などが行われている。

野草園は段丘斜面にあるため、園内に湿性から乾性までの環境が存在する。面積的には湿性環境と湿性から乾性への中間的環境が多くを占め、乾性環境は少ない。こ

のため園内の多くの場所はハルニレ、ヤチダモ、エゾイタヤなどの高木が優占する湿性林となっている。亜高木や低木ではハシドイ、ノリウツギ、ミツバウツギなどが多い。林床にはカサスゲ、ハナマガリスゲなどのスゲ類や、バイケイソウ、ザゼンソウ、ニリンソウなどが多い。また、シダ植物ではオシダとヤマドリゼンマイが多い。園内は場所によっては湿地状になっており、そこでは高木にハンノキが混生し、林床にはオニナルコスゲやカブスゲ、エンコウソウ、ヒメナミキなどの湿地の植物が生育している。このほか、湿性林の樹冠が開けている場所では、オニシモツケやエゾニューウ、オオイタドリなどの大型の草本類がみられる。

園の東側(美術館側)や、正門付近では高木にカシワが混生している。林床にはシラヤマギクやアキカラマツ、ヤマハギなどの帯広近郊のカシワ林でみられるような種が生育している。また、特に正門付近は園内の他の場所よりもミヤコザサ節オオクマザサの優占度合いがやや高い。ウツベツ川沿いは、夏期の降雨による増水の影響などで、植生が発達している場所が少ない。崖際に州が形成された場所では、タニソバ、ミゾソバなどの湿った場所に多い一年草や、クサヨシやイワアカバナなどの水辺の植物がみられる。湿性林の林床へ続く左右岸の崖では湿性林由来の植物のほか、樹冠が開けた場所ではオオヨモギ、オオアワダチソウなどの草原性の植物もみられる。

見本園・岩石園は移植された植物が多く、狭い範囲に様々な植物がみられる。見本園は湿性林と同様の植物もみられるが、樹冠が開けているため、エゾクガイソウやツリガネニンジン、アザミ類などの草原性の植物も目立つ。また、サクラソウやクリンソウ、ホソバノキリンソウなどの移植または移植と思われる植物も生育している。岩石園ではイカリソウやヤマツツジ、アボイカラマツなどの山地性の移植植物もみられる。

西側(道々216号線(八千代線)側)の湿性環境をのぞいて園内全域にミヤコザサ節オオクマザサ、また、正門付近ではチマキザサ節クマイザサが生育している。

調査方法

2006～2008年度の3年間調査した。各年4月～10月の期間で複数回、園内全域を網羅できるように踏査し、出現した維管束植物を記録した。調査回数の内訳は、一度の調査で4～5名程度による全域踏査を2006年に6回、2007年に3回、2008年に2回行い、一度の調査で1～2名程度による部分域踏査を各年20回程度行った。現地で同定できなかった植物については研究室に持ち帰って同定した。また、出現した植物を1種につき2～3点を採集し、標本を作製した。園内で個体数が少なく、採集の影響が大きいと思われる植物については写真撮影のみを行った。採集にあたっては野草園の管理主体である帯広市児童会館に許可を得た。作製した標本は帯広百年記念館に収めた。また、北海道大学(以下北大)総合博物館植物標本庫にも収める予定である。

調査結果および考察

出現種数

3ヵ年を通して82科375種を確認した(表1)。内訳は、木本が33科98種、草本が50科258種、シダ類が5科19種だった。木本のうち、高木種ではハルニレ、ヤチダモなど22科59種、低木種ではノリウツギ、ケヤマウコギなど13科30種、つる性種ではイヌツルウメモドキ、ヤマブドウなど6科9種が生育していた。

表1. 生育確認種数

		科数	種数
木本	高木	22	59
	低木	13	30
	ツル性	6	9
	全木本	33	98
草本		50	258
シダ		5	19
全種		82	375

表2には生育種数を科別にまとめた。キク科、バラ科、ユリ科が上位を占め、この科を含む上位10科で全種の48.8%を占めた。

表2. 科別生育種数

順位	科名	種数	%
1	キク	28	7.5
2	バラ	27	7.2
3	ユリ	25	6.7
4	イネ	23	6.1
5	カヤツリグサ	19	5.1
6	キンポウゲ	16	4.3
7	マメ	12	3.2
8	オシダ	11	2.9
8	シソ	11	2.9
8	タデ	11	2.9
	その他	192	51.2

既存目録との種数の比較

「過去目録」掲載種数と本調査で確認した種数を比較した(表3)。ここでいう「過去目録」とは「帯広市野草園 園内植物目録」(帯広市野草園運営委員会編 1974)である。

「過去目録」には移植された種も含め85科520種が掲載されている。このうち、本調査で確認できたのは72科276種だった。これは過去目録の53.1%に当たる。

「過去目録」に掲載された種のうち、56科244種は本調査で確認できず、これは「過去目録」の46.9%に当たる。この非確認種のうち34科95種が過去目録で移植種と記述のあった種だった。これらの多くはコケモモやツガザクラなどの高山性あるいは山地性の種や、ムシャリンドウやマルバトウキなどの海岸性の種だった。また、非確認種で「過去目録」で移植との記述のない種は40科149種で、これらの多くが平地～低地の森林性の種とはいえない植物、すなわちサワギキョウやエゾミソハギなどの湿地性の種や、シバムギやエノコログサなどの草原性の種、ナズナやコニシキソウなどの路傍性の種などであった。

「過去目録」に移植の記述のある種、または生育状況から判断して移植の可能性が高い種、移植種であることを野草園管理人から確認した種の3つを移植種とした。その結果、移植種は33科70種となり、これは今回確認された全種数の18.6%に当たる(表3)。これまで移植された種の種類や本数、移植日、移植箇所が不明なため、その実態を把握しきれない。本目録で移植の記述がなくても、移植により園内に持ち込まれた種である可能性がある。

本調査による非確認種が確認できなかった理由として、次のことがあげられる。移植種については園内の環境が生育適地ではなかったと考えられる。ただし、移植された本数や移植場所、移植後の管理方法が定かではないため、詳しい考察は困難である。非移植種については、前述のように森林の発達と乾燥化といった園内の環境変化により生育適地でなくなったことが考えられる。そのため、時間を経て、他種との競争などで自然消滅したと考えるのが妥当であろう。ただし、次の点に留意が必要である。「過去目録」から現調査まで32～34年で非移植種149種という、かなり多い種数が失われたことになった。今回の報告では証拠標本を残したが、「過去目録」については正確さを確かめるための証拠標本が残っていない。また、種名を決定する際に基準とした資料も不明である。このため、種が消失した理由の詳しい考察をすることを難しくして

いる。

「過去目録」に記載がなく、本調査で新規に確認した種数は43科99種だった。これらにはミツバやカラマツソウなどの湿性林で見られる種、ヤブハギやタチツボスミレなどの林縁でよく見られるような種のほか、サクラソウやエンレイソウなどの移植された種も含まれている。

絶滅危惧植物

表4に絶滅危惧植物をまとめた。本調査で確認した植物のうち、環境省レッドデータリスト(環境省 2007)掲載種は9科10種、北海道レッドデータブック(北海道2001)掲載種は6科7種、あわせて13科15種が絶滅危惧植物に該当した。

園内の多くを占める湿性林では、フクジュソウ、オクエゾサイシンが湿地・水域をのぞく全域で見られた。この2種は場所によっては小さな群落となっていた。エゾムグラは樹林下で部分的に群生していた。オオハリスゲ(エゾハリスゲ)は主にウツベツ川より西側のエリアで園路脇や湿地の中で少数が生育していた。クロユリは湿地となっている場所の一部で少数が生育していた。キヨスミウツボは樹林下の一箇所でも少数が生育していた。ただし確認できたのは調査初年度のみだった。エゾサンザシとネムロブシダマは全域で、成木数本を確認した。クロビイタヤは若木1本を確認した。

表3. 「過去目録」掲載種数と本調査確認種数

	移植種		非移植種		合計	
	科数	種数	科数	種数	科数	種数
過去目録						
確認種	25	43	65	233	72	276
非確認種	34	95*	40	149**	56	244
計	45	138	73	382	85	520
新規確認種	15	27	36	72	43	99
全確認種	33	70	74	305	82	375

* 多くが高山性、山地性、海岸性の種、** 多くが湿地性、草原性、路傍性の種。
「過去目録」とは帯広市・帯広市野草園運営委員会(1974)をさす。
新規確認種とは「過去目録」に記録されていない種。

表4. 絶滅危惧植物

科名	種名	環境省(2007)	北海道(2001)	備考
カヤツリグサ	オオハリスゲ*	絶滅危惧ⅠB類		湿性箇所散生
ユリ	クロユリ		希少種	少数
ヤナギ	ケショウヤナギ		希少種	1本、成木
ウマノスズクサ	オクエゾサイシン		希少種	園内に散生
タデ	ノダイオウ	準絶滅危惧		ウツベツ川沿いに少数
キンポウゲ	フクジュソウ		絶滅危急種	園内に散生
	ベニバナヤマシャクヤク	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧種	少数
ケシ	チドリケマン	絶滅危惧Ⅱ類		ウツベツ川沿いに少数
バラ	エゾサンザシ	絶滅危惧Ⅱ類		数本
カエデ	クロビイタヤ	絶滅危惧Ⅱ類		数本
アカバナ	エゾミズタマソウ**	絶滅危惧Ⅱ類		少数
ハマウツボ	キヨスミウツボ		希少種	少数
アカネ	エゾキヌタソウ	絶滅危惧Ⅱ類		H18年5月に確認後、確認できず
	エゾムグラ	絶滅危惧Ⅱ類	希少種	園内で部分的に群生
スイカズラ	ネムロブシダマ	絶滅危惧Ⅱ類		数本

移植および移植の可能性の高い種は除く。*「日本の野生植物 草本編Ⅰ」(佐竹ほか編、1982)ではエゾハリスゲ、**「日本の野生植物 草本編Ⅱ」(佐竹ほか編、1982)ではヤマタニタデ。

湿性林以外の場所では、ベニバナヤマシャクヤクが正門付近のカシワ混生林で少数が生育していた。エゾミズタマソウ(ヤマタニタデ)は北門付近と、ウツベツ川左岸域で少数が生育していた。ノダイオウとチドリケマンは、ウツベツ川沿いで少数が生育していた。ケショウヤナギは岩石園で成木1本を確認した。エゾキヌタソウは見本園で少数を、調査初年のみ確認した。エゾキヌタソウは移植された種の可能性もあるが、今回は非移植種として整理した。

なお、カタクリ(以上ユリ科)、ヒメシャガ(アヤメ科)、シラネアオイ、アイヌキンボウゲ(シコタンキンボウゲ)、アポイカラマツ(以上キンボウゲ科)、イカリソウ(メギ科)、ワサビ(アブラナ科)、カラフトイバラ(バラ科)、クリンソウ、サクラソウ(以上サクラソウ科)、エゾハナシノブ(ハナシノブ科)の8科11種も絶滅危惧植物に該当したが、これらは移植種または移植の可能性の高いと考えられる種であったため、表4には含めなかった。

外来種

本調査で確認したうち、18科40種が外来種(北海道2004)だった。これは今回確認された全種数の10.7%に当たる。また、外来種のうち、移植によって園内に持ち込まれたのが9科12種、自然条件下で侵入したと考えられる非移植種が13科28種だった。外来種の移植については野草園の設立趣旨とは異なり、行うのなら野草園以外の場所でなされるべきことである。

注目した植物

絶滅危惧種のほか、帯広市近郊の樹林において稀少なため、野草園が生育地を提供していることが重要と考えられる次のような種があった。ヒメザゼンソウ(サトイモ科)は東側の斜面に少数が生育していた。シオデ(ユリ科)は、東側の斜面の一部と見本園に少数が生育していた。シオデは雌雄異株であるが、園内で雌雄どちらの個体も確認した。オオヤマサギソウ(ラン科)は調査初年度に、園路

沿いに一株が出現した。しかし、その後は確認できていない。トンボソウ(ラン科)は湿性林の林床や園路沿いに少数が生育していた。調査年によってその数にはやや増減が見られた。エゾクロウメモドキ(クロウメモドキ科)は湿性林に数本が生育していた。この種もシオデと同じく雌雄異株であるが、性別の確認は行っていない。ヤナギトラノオ(サクラソウ科)は湿地と見本園に少数が生育していた。見本園の個体は移植の可能性はある。

帯広植物園目録

3ヵ年の調査で確認された種を目録としてまとめた。学名及び配列は「北海道高等植物目録Ⅰ シダ植物・裸子植物」(伊藤浩司ら 1985)、「北海道高等植物目録Ⅱ 単子葉植物」(伊藤浩司ら 1990)、「北海道高等植物目録Ⅲ 離弁花植物」(伊藤浩司ら 1994)、「北海道高等植物目録Ⅳ 合弁花植物」(伊藤浩司ら 1987)にしたがった。目録にあげた種のうち以下の種については今後種名が変更される可能性がある。

エゾノコリンゴ(*Malus baccata* var. *mandshurica*)

近縁種ズミ(*Malus toringo*)の可能性もある。違いは葉の切れ込みの有無とされる(滝田 2001)。しかし開花期には葉の切れ込みが見られない個体もある。本調査では確認・採集を開花期に行ったため、今後、果実期の葉に切れ込みがあるかどうか確認が必要である。

モイワボダイジュ(*Tilia maximowicziana* var. *yessoana*)

母種オオバボダイジュ(*Tilia maximowicziana*)の可能性もある。違いは葉の裏面の星状毛の量で、星状毛が密生していればオオバボダイジュ、散生していればモイワボダイジュとされる(滝田 2001)が、区別しにくい個体もある。本調査で確認した個体は、北大総合博物館のオオバボダイジュ標本と比較して星状毛が少なかったためモイワボダイジュとしたが、星状毛が“散生している”というよりも多く、“密生している”というよりも少なかったため、今後多くのモイワボダイジュと比較する必要があるであろう。

アキノキリンソウ(*Solidago virgaurea* subsp. *asiatica*)

近縁種ミヤマアキノキリンソウ (*Solidago virgaurea* subsp. *leiocarpa*) の可能性がある。この2種は主に総苞片の形態で分類するが、中間的な特徴を示す個体もあり、形態による区別が難しい。本調査ではアキノキリンソウとして整理したが、今後これらの種の分類が進展することを期待する。

エゾヤマアザミ (*Cirsium heianum*)

基本的に滝田(2001)にしたがってエゾヤマアザミとしたが、記述と一致しない箇所があった。滝田は葉身下面に綿毛が密にあると書いているが、野草園で確認したものは、葉身下面はほぼ無毛だった。葉身下面の毛については、梅沢(2007)は滝田と同様の記述だが、門田(2008)は多少なりともくも毛があるとしている。また門田はエゾヤマアザミの別名とされるトオノアザミを別種と考え、トオノアザミの葉身下面は無毛としている。トオノアザミの可能性については後述する。このほかにも、エゾヤマアザミは図鑑や文献によって記載されている特徴がやや異なっていたため、参考のために野草園で確認した本種の特徴を記しておく。花時に根生葉がなく、葉は鋸歯縁か浅～中裂してやや茎を抱き、葉身下面はほぼ無毛、花序は穂状～散房状で、頭花は無柄状に花茎につくものと、花序の枝に単生して長い柄があるようにもみえるものがあり、総苞片は長卵形で8列程度、総苞外片はややそり返り、総苞中片～内片に腺体が発達するものとあまり目立たないものがあり、頭花は径1.5～3 cm程度だった。野草園で採集した本種の標本と北大総合博物館の収蔵標本との比較では、マヨワセアザミ (*Cirsium perplexissimum*) と分類されている標本と形状がよく似ていた。マヨワセアザミは「十勝植物誌」(横山 1951)に記載があり、帯広、大津村旅来(現豊頃町旅来と思われる)などで記録されている。横山によるとマヨワセアザミはアオモリアザミとエゾヤマアザミの中間形とあり、葉や頭花の形状について簡単な記述があるが、野草園のものをマヨワセアザミと同定するには情報が不十分と判断した。門田(2008)は文章中で、北村(1931)からの引用としてマヨワセアザミ(北村では *Cirsium Albrechtii*) にふれている。北村によるとマヨワセアザミはアオモリアザミとエゾヤ

マアザミの雑種とのことである。マヨワセアザミは滝田(2001)と梅沢(2007)には記載されていない。

門田は、エゾヤマアザミとトオノアザミを別種として、その特徴の違いをまとめている。野草園のものは総苞片が8列程度であることと葉身下面が無毛なことは門田のいうトオノアザミと一致したが、茎葉の切れ込みや腺体の特徴は門田のいうエゾヤマアザミと一致するものが多かった。エゾヤマアザミ、トオノアザミとマヨワセアザミの違いにはふれられていないため、野草園のものが門田のいうどの種に該当するかは判断できなかった。

エゾヤマアザミ、エゾヤマアザミに近縁ともされるトオノアザミ、近縁とも雑種ともされるマヨワセアザミの3種を整理するには更に詳細な情報が必要と考える。本種のより確実な同定は今後の課題としたい。

謝辞

高橋英樹氏(北海道大学総合博物館)には北海道大学総合博物館の収蔵標本を閲覧させていただいた。伊東捷夫氏(東京農業大学)には調査・採集にご協力いただいた。丸山まさみ氏(松籟庵)には調査・採集にご協力いただき、標本同定についてもご助言いただいた。野草園管理人の皆様には園内の植物の情報提供、採集作業にご協力いただいたほか、調査中に大変お世話になった。佐々木祐士氏(野草園運営委員長)には園内の植物および野草園の経緯に関する情報を提供していただいた。池田亭嘉・平林結実両氏(帯広百年記念館)には調査にご協力いただいた。以上の方々に心より感謝いたします。

引用文献

- 北海道. 2001. 北海道の希少野性生物 - 北海道レッドデータブック, 北海道
- 北海道. 2004. 北海道の外来種リスト - 北海道のブルーリスト2004, <http://bluelist.hokkaido-ies.go.jp>
- 伊藤浩司, 日野間彰, 中井秀樹. 1990. 環境調査・アセ

- スメントのための北海道高等植物目録Ⅱ(単子葉植物),
第1版, pp. 1-288, たくぎん総合研究所, 札幌
- 伊藤浩司, 日野間彰, 中井秀樹. 1994. 環境調査・アセスメントのための北海道高等植物目録Ⅲ(離弁花植物),
第1版, pp. 1-480, たくぎん総合研究所, 札幌
- 伊藤浩司, 日野間彰, たくぎん総合研究所. 1985. 環境調査・アセスメントのための北海道高等植物目録Ⅰ(シダ植物・裸子植物), 第1版, pp. 1-73, たくぎん総合研究所. 札幌
- 伊藤浩司, 日野間彰, たくぎん総合研究所. 1987. 環境調査・アセスメントのための北海道高等植物目録Ⅳ(合弁花植物), 第1版, pp. 1-244, たくぎん総合研究所, 札幌
- 門田裕一. 2008. エゾヤマアザミとエゾノサワアザミ. 北方山草25 : 45-55
- Kitamura S. 1931. Compositae novae Japonicae, pp. 29, Kyoto (自費出版)
- 環境省. 2007. 絶滅のおそれのある野生生物の種のリスト, http://www.biodic.go.jp/rdb/rdb_f.html
- 三船功. 1958. 菅原繁蔵監修, 帯広市立野草園の開設, pp. 1-5, 帯広市教育委員会, 帯広
- 帯広市野草園運営委員編. 1988. 帯広市野草園の花, 第1版, pp. 9, 帯広市野草園運営委員会, 帯広
- 帯広市野草園運営委員会編. 1961. 帯広市野草園植物目録, pp. 1-16, 帯広市教育委員会, 帯広
- 帯広市野草園運営委員会編. 1974. 帯広市野草園園内植物目録, pp. 1-27, 帯広市, 帯広
- 滝田謙讓. 2001. 北海道の植物, 第1版, pp. 1-1452, 滝田謙讓自費出版, 釧路
- 梅沢俊. 2007. 新北海道の花, 第2版, pp. 212-213, 北海道大学出版会, 札幌
- 野草園総合調査団編. 1990. 野草園乾燥化防止対策調査報告書, pp. 1-18, 帯広市児童会館, 帯広
- 横山春男. 1951. 十勝植物誌, 第1版, pp. 120, 帯広営林局, 帯広

Summary

Wild Plant Garden of Obihiro, 4.4ha in area, was established 1958. We recorded plants in the area of the garden for three years from 2006 to 2008. Most of them were sampled for vouchers. We recorded 375 plant species of 82 families, which accounted for 53.1% of the listed species (520 plant species of 85 families) in a past report issued 1974. Of our records, 70 species of 33 families (18.6%) were transported or possibly transported from outside of the garden. Excluding these transported or possibly transported species, 15 species of 13 families are designated as threatened plants that are listed on national or Hokkaido district Red Date Books. We reported within the garden 6 species of 6 families that are not listed on these books but were rare in Obihiro and its vicinity.

[Key words]

Wild Plant Garden of Obihiro, flora list, disappeared plants, transported plants, endangered plants

帯広市野草園植物目録

PTERIDOPHYTA シダ植物

Equisetaceae トクサ科

- 1 *Equisetum arvense* Linnaeus スギナ
- 2 *Equisetum hyemale* Linnaeus トクサ
- 3 *Equisetum limosum* Linnaeus ミズドクサ

Botrychiaceae ハナワラビ科

- 4 *Sceptridium multifidum* (S. G. Gmelin) Nishida ex Tagawa var. *robustum* (Ruprecht ex Milde) Nishida ex Tagawa エゾフユノハナワラビ

Osmundaceae ゼンマイ科

- 5 *Osmunda japonica* Thunberg ex Murray ゼンマイ
- 6 *Osmundastrum cinnamomeum* (Linnaeus) Presl var. *fokiense* (Copeland) Tagawa ヤマドリゼンマイ

Pteridaceae イノモトソウ科

- 7 *Adiantum pedatum* Linnaeus クジャクシダ
- 8 *Pteridium aquilinum* (Linnaeus) Kuhn var. *latiusculum* (Desvaux) Underwood ex Heller ワラビ

Aspidiaceae オシダ科

- 9 *Athyrium brevifrons* Nakai ex Kitagawa エゾメシダ
- 10 *Athyrium pycnosorum* H. Christ ミヤマシケシダ
- 11 *Dryopteris austriaca* (Jacquin) Woyнар ex Schinz et Thellung シラネワラビ
- 12 *Dryopteris crassirhizoma* Nakai オシダ
- 13 *Lastrea thelypteris* (Linnaeus) Bory ヒメシダ
- 14 *Matteuccia orientalis* (Hooker) Treviranus イヌガンソク
- 15 *Matteuccia struthiopteris* (Linnaeus) Todaro クサソテツ
- 16 *Onclea sensibilis* Linnaeus var. *interrupta* Maximowicz コウヤワラビ
- 17 *Phegopteris polypodioides* Fee ミヤマワラビ
- 18 *Polystichum retroso-paleaceum* (Kodama) Tagawa サカゲイノデ
- 19 *Woodsia polystichoides* Eaton イワデンダ 移植

SPERMATOPHYTA 種子植物

GYMNOSPERMAE 裸子植物

Pinaceae マツ科

- 20 *Abies sachalinensis* (Fr. Schmidt) Masters トドマツ 移植
- 21 *Larix kaempferi* (Lambert) Carriere カラマツ
- 22 *Picea glehnii* (Fr. Schmidt) Masters アカエゾマツ 移植
- 23 *Picea jezoensis* (Siebold et Zuccarini) Carriere エゾマツ 移植

Taxaceae イチイ科

24 *Taxus cuspidata* Siebold et Zuccarini イチイ

ANGIOSPERMAE 被子植物

Monocotyledoneae 単子葉植物

Gramineae イネ科

- 25 *Agropyron yezoense* Honda エゾカモジグサ
 26 *Agrostis alba* Linnaeus コヌカグサ
 27 *Agrostis exarata* Trinius var. *nukabo* (Ohwi) T. Koyama スカボ
 28 *Brachypodium sylvaticum* (Hudson) P. Beauvois エゾヤマカモジグサ
 29 *Bromus remotiflorus* (Steudel) Ohwi キツネガヤ
 30 *Brylkinia schmidtii* Ohwi ホガエリガヤ
 31 *Calamagrostis arundinacea* (Linnaeus) Roth ノガリヤス
 32 *Calamagrostis canadensis* (Michaux) Nuttall var. *langsдорffii* (Link) Inman イワノガリヤス
 33 *Dactylis glomerata* Linnaeus カモガヤ
 34 *Diarrhena japonica* Franchet et Savatier タツノヒゲ
 35 *Festuca subulata* Trinius ex Bongart var. *japonica* Hackel オオトボシガラ
 36 *Hierochloa odorata* (Linnaeus) P. Beauvois var. *pubescens* Krylov コウボウ
 37 *Milium effusum* Linnaeus イブキヌカボ
 38 *Phalaris arundinacea* Linnaeus クサヨシ
 39 *Phleum pratense* Linnaeus オオアワガエリ
 40 *Phragmites communis* Trinius ヨシ
 41 *Poa annua* Linnaeus スズメノカタビラ
 42 *Poa nipponica* Koidzumi オオイチゴツナギ
 43 *Poa trivialis* Linnaeus オオスズメノカタビラ
 44 *Sasa chartacea* (Makino) Makino エゾミヤコザサ, オオクマザサ
 45 *Sasa senanensis* (Franchet et Savatier) Rehder クマイザサ 移植
 46 *Stipa pekinensis* Hance ハネガヤ
 47 *Trisetum bifidum* (Thunberg ex Murray) Ohwi カニツリグサ

Cyperaceae カヤツリグサ科

- 48 *Carex amplifolia* Boott subsp. *dispalata* (Boott ex A. Gray) T. Koyama et Calder カサスゲ
 49 *Carex breviculmis* R. Brown form. *filiculmis* (Franchet et Savatier) Kuekenthal イトアオスゲ
 50 *Carex caespitosa* Linnaeus カブスゲ
 51 *Carex fedia* Nees ex Wight subsp. *miyabei* (Franchet) T. Koyama ビロウドスゲ, ビロードスゲ
 52 *Carex humilis* Leysser subsp. *lanceolata* (Boott) T. Koyama ヒカゲスゲ
 53 *Carex incisa* Boott ex A. Gray カワラスゲ
 54 *Carex japonica* Thunberg ex Murray ヒゴクサ
 55 *Carex latisquamea* Komarov ハタバスゲ
 56 *Carex longerostrata* C. A. Meyer ヒエスゲ
 57 *Carex pallida* C. A. Meyer ウスイロスゲ
 58 *Carex pilosa* Scopoli ハナマガリスゲ, サッポロスゲ
 59 *Carex rhynchophysa* C. A. Meyer オオカサスゲ
 60 *Carex sabynensis* Lessing ex Kunth subsp. *sabynensis* カミカワスゲ

- 61 *Carex siderosticta* Hance タガネソウ
 62 *Carex stipata* Muehlenberg ex Willdenow オオカワズスゲ
 63 *Carex uda* Maximowicz オオハリスゲ, エゾハリスゲ
 64 *Carex vesicaria* Linnaeus オニナルコスゲ
 65 *Carex* sp. スゲ属の一種
 66 *Scirpus wichurai* Boeckeler アイバソウ, アブラガヤ

Araceae サトイモ科

- 67 *Arisaema serratum* (Thunberg) Schott, ap. Schott et Endlicher マムシグサ, コウライテンナンショウ
 68 *Lysichiton camtschatcense* (Linnaeus) Schott ミズバショウ
 69 *Symplocarpus foetidus* (Linnaeus) Salisbury ex Nuttall var. *latissimus* (Makino) Hara ザゼンソウ
 70 *Symplocarpus nipponicus* Makino ヒメザゼンソウ

Lemnaceae ウキクサ科

- 71 *Lemna minor* Linnaeus コウキクサ

Commelinaceae ツユクサ科

- 72 *Commelina communis* Linnaeus ツユクサ

Juncaceae イグサ科

- 73 *Juncus effusus* Linnaeus var. *decipiens* Buchenau イ
 74 *Juncus tenuis* Willdenow クサイ

Liliaceae ユリ科

- 75 *Allium victorialis* Linnaeus subsp. *platyphyllum* Hulten ギョウジャニンニク
 76 *Asparagus schoberioides* Kunth キジカクシ
 77 *Cardiocrinum cordatum* (Thunberg ex Murray) Makino var. *glehnii* (Fr. Schmidt) Hara オオウバユリ
 78 *Convallaria keiskei* Miquel スズラン
 79 *Disporum sessile* (Thunberg) D. Don ホウチャクソウ
 80 *Disporum smilacinum* A. Gray var. *ramosum* Nakai エダウチチゴユリ
 81 *Erythronium japonicum* Decaisne カタクリ 移植
 82 *Fritillaria camtschatcensis* (Linnaeus) Ker-Gawler クロユリ
 83 *Gagea lutea* (Linnaeus) Ker-Gawler キバナノアマナ
 84 *Heloniopsis orientalis* (Thunberg) C. Tanaka ショウジョウバカマ 移植
 85 *Hemerocallis dumortierii* Morren var. *esculenta* (Koidzumi) Kitamura ゼンテイカ, エゾカンゾウ
 86 *Hemerocallis fulva* (Linnaeus) Linnaeus form. *kwanso* (Regel) Kitamura ヤブカンゾウ 移植?
 87 *Hosta sieboldii* (Paxton) J. Ingram var. *rectifolia* (Nakai) Hara タチギボウシ
 88 *Maianthemum dilatatum* (Wood) Nelson et Macbride マイズルソウ, マイズルソウ
 89 *Paris verticillata* Marshall v. Bieberstein クルマバツクバネソウ
 90 *Polygonatum humile* Fischer ex Maximowicz ヒメイズイ
 91 *Polygonatum odoratum* (Miller) Druce var. *maximowiczii* (Fr. Schmidt) Koidzumi オオアマドコロ
 92 *Smilacina japonica* A. Gray ユキザサ
 93 *Smilax riparia* A. De Candolle シオデ
 94 *Trillium camtschatcense* Ker-Gawler オオバナノエンレイソウ
 95 *Trillium smallii* Maximowicz エンレイソウ 移植

- 96 *Trillium tschonoskii* Maximowicz シロバナエンレイソウ, ミヤマエンレイソウ 移植
 97 *Veratrum album* Linnaeus subsp. *oxysepalum* (Turczaninow) Hulten var. *grandiflorum* Maximowicz ex Miquel
 バイケイソウ
 98 *Veratrum nigrum* Linnaeus subsp. *maackii* (Regel) Kitamura var. *japonicum* Baker オオシュロソウ 移植
 99 Liliaceae sp. ユリ科の一種 移植?

Amaryllidaceae ヒガンバナ科

- 100 *Narcissus tazetta* Linnaeus スイセン 移植

Iridaceae アヤメ科

- 101 *Iris gracilipes* A. Gray ヒメシヤガ 移植?
 102 *Iris pseudacorus* Linnaeus キシヨウブ 移植?
 103 *Iris sanguinea* Hornemann アヤメ 移植?
 104 *Iris setosa* Pallas ex Link, ap. Sprengel, Schrader et Link ヒオウギアヤメ 移植?
 105 *Sisyrinchium atlanticum* Bicknell ニワゼキショウ 移植

Orchidaceae ラン科

- 106 *Cremastra appendiculata* (D. Don) Makino サイハイラン
 107 *Gastrodia elata* Blume オニノヤガラ
 108 *Oreorchis patens* (Lindley) Lindley コケイラン
 109 *Platanthera sachalinensis* Fr. Schmidt オオヤマサギソウ
 110 *Tulotis ussuriensis* (Regel et Maack) Hara トンボソウ

Dicotyledoneae 双子葉植物

Choripetalae 離弁花植物

Saururaceae ドクダミ科

- 111 *Houttuynia cordata* Thunberg ドクダミ 移植?

Chloranthaceae センリョウ科

- 112 *Chloranthus japonicus* Siebold ヒトリシズカ
 113 *Chloranthus serratus* (Thunberg) Roemer et Schultes フタリシズカ

Salicaceae ヤナギ科

- 114 *Chosenia arbutifolia* (Pallas) A. Skvortzov ケシヨウヤナギ
 115 *Populus maximowiczii* Henry ドロヤナギ
 116 *Populus tremula* Linnaeus var. *davidiana* (Dode) Schneider, ap. Sargent チョウセンヤマナラシ
 117 *Salix gracilistyla* Miquel ネコヤナギ
 118 *Salix hultenii* Floderus form. *angustifolia* (Kimura) Kimura エゾノヤマネコヤナギ, エゾノバッコヤナギ
 119 *Salix integra* Thunberg ex Murray イヌコリヤナギ
 120 *Salix pet-susu* Kimura エゾノキヌヤナギ
 121 *Salix sachalinensis* Fr. Schmidt オノエヤナギ
 122 *Salix subfragilis* Andersson タチヤナギ

Juglandaceae クルミ科

- 123 *Juglans mandschurica* Maximowicz subsp. *sieboldiana* (Maximowicz) Kitamura オニグルミ

Betulaceae カバノキ科

- 124 *Alnus hirsuta* Turczaninow ex Ruprecht ケヤマハンノキ
 125 *Alnus japonica* (Thunberg) Steudel ハンノキ
 126 *Alnus* × *mayrii* Callier, ap. Schneider ウスゲヒロハハンノキ
 127 *Betula maximowicziana* Regel, ap. De Candolle ウダイカンバ 移植
 128 *Betula platyphylla* Sukatschev var. *japonica* (Miquel) Hara シラカンバ 移植
 129 *Carpinus cordata* Blume サワシバ

Fagaceae ブナ科

- 130 *Quercus dentata* Thunberg ex Murray カシワ
 131 *Quercus mongolica* Fischer ex Ledebour var. *grosseserrata* (Blume) Rehder et Wilson, ap. Sargent ミズナラ

Ulmaceae ニレ科

- 132 *Ulmus davidiana* Planchon var. *japonica* (Rehder) Nakai ハルニレ
 133 *Ulmus laciniata* (Trautvetter) Mayr オヒョウ

Moraceae クワ科

- 134 *Humulus lupulus* Linnaeus var. *cordifolius* (Miquel) Maximowicz ex Franchet et Savatier カラハナソウ
 135 *Morus australis* Poiret ヤマグワ

Urticaceae イラクサ科

- 136 *Boehmeria tricuspis* (Hance) Makino subsp. *paraspicata* (Nakai ex Hara) Kitamura, comb. seminud. クサコアカソ
 137 *Laportea bulbifera* (Siebold et Zuccarini) Weddell ムカゴイラクサ
 138 *Pilea mongolica* Weddell, ap. De Candolle アオミズ
 139 *Urtica angustifolia* Fischer ex Hornemann var. *angustifolia* ホソバイラクサ

Aristolochiaceae ウマノスズクサ科

- 140 *Asarum sieboldii* Miquel subsp. *heterotropoides* (Fr. Schmidt) Kitamura オクエゾサイシン

Polygonaceae タデ科

- 141 *Polygonum cuspidatum* Siebold et Zuccarini form. *colorans* Makino メイゲツソウ 移植
 142 *Polygonum filiforme* Thunberg ex Murray ミズヒキ
 143 *Polygonum hydropiper* Linnaeus ヤナギタデ
 144 *Polygonum longisetum* De Bruyn, ap. Miquel イヌタデ
 145 *Polygonum nepalense* Meisner タニソバ
 146 *Polygonum perfoliatum* Linnaeus イシミカワ
 147 *Polygonum sachalinense* Fr. Schmidt, ap. Maximowicz オオイタドリ
 148 *Polygonum sagittatum* Linnaeus var. *sieboldi* (Meisner) Maximowicz ex Komarov アキノウナギツカミ
 149 *Polygonum thunbergii* Siebold et Zuccarini ミゾソバ
 150 *Rumex longifolius* De Candolle, ap. Lamarck et De Candolle ノダイオウ
 151 *Rumex obtusifolius* Linnaeus エゾノギンギン

Caryophyllaceae ナデシコ科

- 152 *Cerastium fontanum* Baumgarten subsp. *triviale* (Link) Jalas var. *angustifolium* (Franchet) Hara ミミナグサ
 153 *Cucubalus baccifer* Linnaeus ナンバンハコベ
 154 *Malachium aquaticum* (Linnaeus) Fries ex Reichenbach ウシハコベ
 155 *Moehringia lateriflora* (Linnaeus) Fenzl オオヤマフスマ
 156 *Stellaria alsine* Grimm var. *undulata* (Thunberg ex Murray) Ohwi ノミノフスマ

Ranunculaceae キンポウゲ科

- 157 *Aconitum loczyanum* R. Raymund レイジンソウ 移植？
 158 *Aconitum yesoense* Nakai エゾトリカブト
 159 *Adonis ramosa* Franchet フクジュソウ
 160 *Anemone debilis* Fischer ex Turczaninow ヒメイチゲ
 161 *Anemone flaccida* Fr. Schmidt ニリンソウ
 162 *Anemone raddeana* Regel アズマイチゲ
 163 *Caltha palustris* Linnaeus var. *enkoso* Hara エンコウソウ
 164 *Caltha palustris* Linnaeus subsp. *barthei* (Hance) Kitamura エゾノリュウキンカ 移植
 165 *Cimicifuga simplex* (Wormskjoerd ex De Candolle) Turczaninow サラシナショウマ
 166 *Glaucidium palmatum* Siebold et Zuccarini シラネアオイ 移植？
 167 *Paeonia obovata* Maximowicz ベニバナヤマシャクヤク
 168 *Ranunculus grandis* Honda var. *austrukurilensis* (Tatewaki) Hara シコタンキンポウゲ 移植？
 169 *Ranunculus quelpaertensis* (Leveille) Nakai var. *glaber* (H. Boissieu) Hara キツネノボタン
 170 *Thalictrum aquilegifolium* Linnaeus var. *intermedium* Nakai カラマツソウ
 171 *Thalictrum foetidum* Linnaeus var. *apoiense* T. Shimizu アポイカラマツ 移植
 172 *Thalictrum minus* Linnaeus var. *hypoleucum* (Siebold et Zuccarini) Miquel アキカラマツ

Berberidaceae メギ科

- 173 *Berberis thunbergii* De Candolle メギ
 174 *Caulophyllum thalictroides* (Linnaeus) Michaux subsp. *robustum* (Maximowicz) Kitamura ルイヨウボタン
 175 *Epimedium grandiflorum* Morren イカリソウ 移植

Magnoliaceae モクレン科

- 176 *Magnolia kobus* De Candolle var. *borealis* Sargent キタコブシ
 177 *Magnolia obovata* Thunberg ホオノキ

Schisandraceae マツブサ科

- 178 *Schisandra chinensis* (Turczaninow) Baillon チョウセンゴミシ

Papaveraceae ケシ科

- 179 *Chelidonium majus* Linnaeus subsp. *asiaticum* Hara クサノオウ
 180 *Corydalis ambigua* Chamisso et Schlechtendal エゾエンゴサク
 181 *Corydalis kushiroensis* Fukuhara チドリケマン

Cruciferae アブラナ科

- 182 *Barbarea vulgaris* R. Brown, ap. Aiton ハルザキヤマガラシ

- 183 *Cardamine leucantha* (Tausch) O. E. Schulz コンロンソウ
 184 *Cardamine scutata* Thunberg オオバタネツケバナ
 185 *Nasturtium officinale* R. Brown, ap. Aiton オランダガラシ
 186 *Wasabia japonica* (Miquel) Matsumura ワサビ 移植？

Crassulaceae ベンケイソウ科

- 187 *Sedum aizoon* Linnaeus subsp. *kamtschaticum* (Fischer) Froederstroem, ap. Hulten エゾノキリンソウ 移植？
 188 *Sedum sarmentosum* Bunge ツルマンネングサ
 189 *Sedum verticillatum* Linnaeus ミツバベンケイソウ 移植

Saxifragaceae ユキノシタ科

- 190 *Chrysosplenium grayanum* Maximowicz ネコノメソウ
 191 *Hydrangea paniculata* Siebold ノリウツギ
 192 *Tiarella polyphylla* D. Don ズダヤクシュ 移植？

Rosaceae バラ科

- 193 *Agrimonia pilosa* Ledebour キンミズヒキ
 194 *Aruncus dioicus* (Walter) Fernald var. *tenuifolius* (Nakai ex Hara) Hara ヤマブキシヨウマ
 195 *Crataegus jozana* Schneider エゾサンザシ
 196 *Filipendula kamtschatica* (Pallas) Maximowicz オニシモツケ
 197 *Filipendula yezoensis* Hara エゾノシモツケソウ
 198 *Geum aleppicum* Jacquin オオダイコンソウ
 199 *Malus baccata* (Linnaeus) Borkhausen var. *mandshurica* (Maximowicz) Schneider エゾノコリンゴ
 200 *Potentilla centigrana* Maximowicz ヒメヘビイチゴ
 201 *Potentilla cryptotaeniae* Maximowicz ミツモトソウ
 202 *Potentilla fragarioides* Linnaeus var. *major* Maximowicz キジムシロ
 203 *Potentilla freyniana* Bornmueller ミツバツチグリ
 204 *Prunus maximowiczii* Ruprecht ミヤマザクラ
 205 *Prunus nipponica* Matsumura var. *kurilensis* (Miyabe) Wilson チシマザクラ 移植
 206 *Prunus padus* Linnaeus エゾノウワミズザクラ
 207 *Prunus sargentii* Rehder オオヤマザクラ, エゾヤマザクラ
 208 *Rosa davurica* Pallas ヤマハマナス, カラフトイバラ 移植？
 209 *Rubus crataegifolius* Bunge クマイチゴ
 210 *Rubus idaeus* Linnaeus subsp. *melanolasius* Focke エゾイチゴ
 211 *Rubus parvifolius* Linnaeus ナワシロイチゴ
 212 *Rubus pseudo-japonicus* Koidzumi ヒメゴヨウイチゴ
 213 *Sanguisorba tenuifolia* Fischer ex Link form. *alba* (Trautvetter et Meyer) Kitamura ナガボノシロワレモコウ
 214 *Sorbaria sorbifolia* (Linnaeus) A. Braun var. *stellipila* Maximowicz ホザキナナカマド
 215 *Sorbus alnifolia* (Siebold et Zuccarini) K. Koch, ap. Miquel アズキナシ
 216 *Sorbus americana* Marshall ex Willdenow subsp. *japonica* (Maximowicz) Kitamura ナナカマド 移植
 217 *Spiraea japonica* Linnaeus fil. シモツケ 移植？
 218 *Spiraea salicifolia* Linnaeus ホザキシモツケ
 219 Rosaceae sp. バラ科の一種

Leguminosae マメ科

- 220 *Amphicarpacea edgeworthii* Benthham var. *japonica* Oliver ヤブマメ

- 221 *Desmodium podocarpum* De Candolle subsp. *oxyphyllum* (De Candolle) Ohashi var. *mandshuricum* Maximowicz
ヤブハギ
- 222 *Indigofera decora* Lindley ニワフジ 移植?
- 223 *Lespedeza bicolor* Turczaninow ヤマハギ, エゾヤマハギ
- 224 *Maackia amurensis* Ruprecht et Maximowicz subsp. *buergeri* (Maximowicz) Kitamura イヌエンジュ
- 225 *Pueraria lobata* (Willdenow) Ohwi クズ 移植?
- 226 *Robinia pseudo-acacia* Linnaeus ハリエンジュ 移植
- 227 *Trifolium pratense* Linnaeus ムラサキツメクサ
- 228 *Trifolium repens* Linnaeus シロツメクサ
- 229 *Vicia amoena* Fischer ex Seringe, ap. De Candolle ツルフジバカマ
- 230 *Vicia cracca* Linnaeus クサフジ
- 231 *Vicia unijuga* A. Braun ナンテンハギ

Geraniaceae フウロソウ科

- 232 *Geranium thunbergii* Siebold et Zuccarini ex Lindley et Paxton ゲンノショウコ
- 233 *Geranium wilfordi* Maximowicz ミツバフウロ

Oxalidaceae カタバミ科

- 234 *Oxalis fontana* Bunge エゾタチカタバミ

Rutaceae ミカン科

- 235 *Phellodendron amurense* Ruprecht var. *sachalinense* Fr. Schmidt ヒロハノキハダ

Buxaceae ツゲ科

- 236 *Pachysandra terminalis* Siebold et Zuccarini フッキソウ

Anacardiaceae ウルシ科

- 237 *Rhus ambigua* Lavalley ex Dippel ツタウルシ

Celastraceae ニシキギ科

- 238 *Celastrus orbiculatus* Thunberg ex Murray var. *strigillosus* (Nakai) Makino イヌツルウメモドキ
- 239 *Euonymus alatus* (Thunberg) Siebold ニシキギ
- 240 *Euonymus alatus* (Thunberg) Siebold form. *ciliato-dentatus* (Franchet et Savatier) Hiyama コマユミ
- 241 *Euonymus fortunei* (Turczaninow) Handel-Mazzetti ツルマサキ 移植
- 242 *Euonymus oxyphyllus* Miquel ツリバナ
- 243 *Euonymus sieboldianus* Blume var. *sanguineus* Nakai カントウマユミ

Staphyleaceae ミツバウツギ科

- 244 *Staphylea bumalda* (Thunberg) De Candolle ミツバウツギ

Aceraceae カエデ科

- 245 *Acer ginnala* Maximowicz カラコギカエデ
- 246 *Acer japonicum* Thunberg ex Murray ハウチワカエデ 移植
- 247 *Acer miyabei* Maximowicz クロビイタヤ

- 248 *Acer mono* Maximowicz subsp. *Mono* エゾイタヤ
- 249 *Acer mono* Maximowicz subsp. *mayrii* (Schwerin) Kitamura アカイタヤ
- 250 *Acer negundo* Linnaeus トネリコバノカエデ, ネグンドカエデ 移植
- 251 *Acer palmatum* Thunberg subsp. *matsumurae* Koidzumi ヤマモミジ
- Hippocastanaceae トチノキ科
- 252 *Aesculus turbinata* Blume トチノキ
- Balsaminaceae ツリフネソウ科
- 253 *Impatiens noli-tangere* Linnaeus キツリフネ
- 254 *Impatiens textori* Miquel ツリフネソウ
- Rhamnaceae クロウメモドキ科
- 255 *Rhamnus japonica* Maximowicz var. *japonica* エゾクロウメモドキ
- Vitaceae ブドウ科
- 256 *Vitis coignetiae* Pulliat ex Planchon ヤマブドウ
- Tiliaceae シナノキ科
- 257 *Tilia japonica* (Miquel) Simonkai シナノキ
- 258 *Tilia maximowicziana* var. *yesoana* モイワボダイジュ 移植?
- Actinidiaceae マタタビ科
- 259 *Actinidia arguta* (Siebold et Zuccarini) Planchon ex Miquel サルナシ
- 260 *Actinidia kolomikta* (Maximowicz et Ruprecht) Maximowicz ミヤママタタビ 移植
- 261 *Actinidia polygama* (Siebold et Zuccarini) Planchon ex Maximowicz マタタビ 移植
- Guttiferae オトギリソウ科
- 262 *Hypericum ascyron* Linnaeus トモエソウ
- 263 *Hypericum erectum* Thunberg ex Murray var. *erectum* オトギリソウ
- Violaceae スミレ科
- 264 *Viola acuminata* Ledebour エゾノタチツボスミレ
- 265 *Viola grypoceras* A. Gray タチツボスミレ
- 266 *Viola hirtipes* S. Moore サクラスミレ
- 267 *Viola hondoensis* W. Becker et H. Boissieu アオイスミレ
- 268 *Viola mandshurica* W. Becker スミレ
- 269 *Viola verecunda* A. Gray var. *verecunda* ツボスミレ
- Thymelaeaceae ジンチョウゲ科
- 270 *Daphne pseudo-mezereum* A. Gray subsp. *jezoensis* (Maximowicz) Hamaya エゾナニワズ 移植
- Elaeagnaceae グミ科
- 271 *Elaeagnus multiflora* Thunberg ex Murray var. *hortensis* (Maximowicz) Servettaz トウグミ

Onagraceae アカバナ科

- 272 *Chamaenerion angustifolium* (Linnaeus) Scopoli ヤナギラン 移植
 273 *Circaea quadrisulcata* (Maximowicz) Franchet et Savatier エゾミズタマソウ, ヤマタニタデ
 274 *Epilobium cephalostigma* Haussknecht イワアカバナ
 275 *Oenothera biennis* Linnaeus メマツヨイグサ

Araliaceae ウコギ科

- 276 *Acanthopanax divaricatus* (Siebold et Zuccarini) Seemann ケヤマウコギ
 277 *Acanthopanax senticosus* (Ruprecht et Maximowicz) Harms エゾウコギ
 278 *Aralia cordata* Thunberg ウド
 279 *Aralia elata* (Miquel) Seemann タラノキ
 280 *Kalopanax pictus* (Thunberg) Nakai ハリギリ

Umbelliferae セリ科

- 281 *Angelica genuflexa* Nuttall ex Torrey et Gray オオバセンキュウ
 282 *Angelica genuflexa* Nuttall ex Torrey et Gray var. *multinervis* (Koidzumi) Hiroe ホソバセンキュウ
 283 *Angelica sachalinensis* Maximowicz ex Fr. Schmidt, ap. Maximowicz エゾノヨロイグサ
 284 *Angelica ursina* (Ruprecht) Maximowicz エゾニウ, エゾニュウ
 285 *Chamaele decumbens* (Thunberg ex Murray) Makino セントウソウ
 286 *Cryptotaenia canadensis* (Linnaeus) De Candolle subsp. *japonica* (Hasskarl) Handel-Mazzetti ミツバ
 287 *Heracleum lanatum* Michaux subsp. *Lanatum* オオハナウド
 288 *Oenanthe javanica* (Blume) De Candolle セリ
 289 *Osmorhiza aristata* (Thunberg ex Murray) Rydberg ヤブニンジン
 290 *Sanicula chinensis* Bunge ウマノミツバ
 291 *Torilis japonica* (Houttuyn) De Candolle ヤブジラミ

Cornaceae ミズキ科

- 292 *Cornus controversa* Hemsley ex Prain ミズキ

Sympetalae 合弁花植物

Pyrolaceae イチヤクソウ科

- 293 *Pyrola asarifolia* Michaux var. *purpurea* (Bunge) Fernald ベニバナイチヤクソウ 移植

Ericaceae ツツジ科

- 294 *Rhododendron albrechtii* Maximowicz ムラサキヤシオツツジ, ムラサキヤシオ 移植
 295 *Rhododendron brachycarpum* D. Don ex G. Don ハクサンシャクナゲ 移植
 296 *Rhododendron dauricum* Linnaeus エゾムラサキツツジ 移植
 297 *Rhododendron obtusum* (Lindley) Planchon var. *kaempferi* (Planchon) Wilson ヤマツツジ 移植
 298 *Tripetaleia paniculata* Siebold et Zuccarini ホツツジ 移植

Primulaceae サクラソウ科

- 299 *Lysimachia clethroides* Duby, ap. De Candolle オカトラノオ
 300 *Lysimachia thyrsoflora* Linnaeus ヤナギトラノオ
 301 *Lysimachia vulgaris* Linnaeus subsp. *daurica* (Ledebour) Tatewaki クサレダマ

帯広市野草園植物目録

- 302 *Primula japonica* A. Gray クリンソウ 移植?
 303 *Primula jesoana* Miquel subsp. *pubescens* (Takeda) Kitamura エゾオオサクラソウ 移植?
 304 *Primula sieboldi* E. Morren サクラソウ 移植
 305 *Trientalis europaea* Linnaeus ツマトリソウ 移植

Styracaceae エゴノキ科

- 306 *Styrax obassia* Siebold et Zuccarini ハクウンボク 移植

Oleaceae モクセイ科

- 307 *Fraxinus lanuginosa* Koidzumi form. *serrata* (Nakai) Murata アオダモ 移植
 308 *Fraxinus mandshurica* Ruprecht var. *japonica* Maximowicz ヤチダモ
 309 *Ligustrum obtusifolium* Siebold et Zuccarini イボタノキ 移植
 310 *Syringa reticulata* (Blume) Hara ハシドイ

Gentianaceae リンドウ科

- 311 *Gentiana triflora* Pallas エゾリンドウ 移植?
 312 *Gentiana zollingeri* Fawcett フデリンドウ
 313 *Menyanthes trifoliata* Linnaeus ミツガシワ 移植

Asclepiadaceae ガガイモ科

- 314 *Cynanchum caudatum* (Miquel) Maximowicz イケマ
 315 *Metaplexis japonica* (Thunberg ex Murray) Makino ガガイモ

Convolvulaceae ヒルガオ科

- 316 *Cuscuta japonica* Choisy, ap. Zollinger ネナシカズラ

Polemoniaceae ハナシノブ科

- 317 *Polemonium caeruleum* Linnaeus subsp. *yezoense* (Miyabe et Kudo) Hara エゾハナシノブ 移植

Boraginaceae ムラサキ科

- 318 *Myosotis alpestris* F. W. Schmidt ワスレナグサ
 319 *Symphytum officinale* Linnaeus ヒレハリソウ

Labiatae シソ科

- 320 *Ajuga shikotanensis* Miyabe et Tatewaki ツルカコソウ 移植?
 321 *Clinopodium chinense* (Benth) O. Kuntze subsp. *grandiflorum* (Maximowicz) Hara var. *shibetchense* (Leveille) Koidzumi ヤマククルマバナ
 322 *Clinopodium sachalinense* (Fr. Schmidt) Koidzumi ミヤマトウバナ
 323 *Glechoma hederacea* Linnaeus subsp. *grandis* (A. Gray) Hara カキドオシ
 324 *Isodon inflexus* (Thunberg ex Murray) Kudo ヤマハツカ
 325 *Lycopus lucidus* Turczaninow シロネ
 326 *Lycopus maackianus* (Maximowicz ex Herder) Makino ヒメシロネ
 327 *Lycopus uniflorus* Michaux エゾシロネ
 328 *Prunella vulgaris* Linnaeus subsp. *asiatica* (Nakai) Hara ウツボグサ

- 329 *Scutellaria dependens* Maximowicz ヒメナミキ
 330 *Scutellaria pekinensis* Maximowicz var. *ussuriensis* (Regel) Handel-Mazzetti エゾタツナミソウ

Scrophulariaceae ゴマノハグサ科

- 331 *Veronicastrum sibiricum* (Linnaeus) Pennell var. *yezoense* Hara エゾクガイソウ

Orobanchaceae ハマウツボ科

- 332 *Phacellanthus tubiflorus* Siebold et Zuccarini キヨスミウツボ

Phrymaceae ハエドクソウ科

- 333 *Phryma leptostachya* Linnaeus subsp. *asiatica* (Hara) Kitamura ハエドクソウ

Plantaginaceae オオバコ科

- 334 *Plantago asiatica* Linnaeus オオバコ

Rubiaceae アカネ科

- 335 *Galium boreale* Linnaeus var. *kamtschaticum* Maximowicz ex Herder エゾキシタソウ
 336 *Galium dahuricum* Turczaninow ex Ledebour var. *dahuricum* エゾムグラ
 337 *Galium pseudo-asprellum* Makino オオバノヤエムグラ
 338 *Galium trifloriforme* Komarov オククルマムグラ

Caprifoliaceae スイカズラ科

- 339 *Lonicera chrysantha* Turczaninow ex Ledebour ネムロブシダマ
 340 *Sambucus racemosa* Linnaeus subsp. *kamtschatica* (E. Wolf) Hulten エゾニワトコ
 341 *Viburnum opulus* Linnaeus var. *calvescens* (Rehder) Hara カンボク
 342 *Weigela hortensis* (Siebold et Zuccarini) K. Koch タニウツギ 移植

Adoxaceae レンブクソウ科

- 343 *Adoxa moschatellina* Linnaeus レンブクソウ

Valerianaceae オミナエシ科

- 344 *Patrinia scabiosaefolia* Fischer ex Treviranus オミナエシ 移植?
 345 *Patrinia villosa* (Thunberg ex Murray) Jussieu オトコエシ

Campanulaceae キキョウ科

- 346 *Adenophora triphylla* (Thunberg ex Murray) A. De Candolle subsp. *aperticampanulata* Kitamura
 ツリガネニンジン
 347 *Codonopsis lanceolata* (Siebold et Zuccarini) Trautvetter ツルニンジン, ジイソブ

Compositae キク科

- 348 *Adenocaulon himalaicum* Edgeworth ノブキ
 349 *Anaphalis margaritacea* (Linnaeus) Benth et Hooker fil. subsp. *angustior* (Miquel) Kitamura et Hara
 ヤマハハコ
 350 *Artemisia montana* (Nakai) Pampanini オオヨモギ

- 351 *Aster ageratoides* Turczaninow subsp. *ovatus* (Franchet et Savatier) Kitamura var. *jezoensis* Kitamura et Hara
エゾノコンギク
- 352 *Aster glehni* Fr. Schmidt var. *glehni* エゾゴマナ
- 353 *Aster novae-angliae* Linnaeus ネバリノギク 移植?
- 354 *Aster novi-belgii* Linnaeus ユウゼンギク 移植?
- 355 *Aster scaber* Thunberg シラヤマギク
- 356 *Bidens frondosa* Linnaeus アメリカセンダングサ
- 357 *Cacalia auriculata* De Candolle var. *kamtschatica* (Maximowicz) Matsumura ミミコウモリ
- 358 *Cacalia hastata* Linnaeus subsp. *orientalis* Kitamura ヨブスマソウ
- 359 *Carpesium triste* Maximowicz ミヤマヤブタバコ
- 360 *Chrysanthemum leucanthemum* Linnaeus フランスギク
- 361 *Cirsium heiiianum* Koidzumi エゾヤマアザミ
- 362 *Cirsium kamtschaticum* Ledebour ex De Candolle subsp. *pectinellum* (A. Gray) Kitamura エゾノサワアザミ
- 363 *Erigeron annuus* (Linnaeus) Persoon ヒメジョオン
- 364 *Eupatorium chinense* Linnaeus var. *simplicifolium* (Makino) Kitamura ヒヨドリバナ
- 365 *Hieracium umbellatum* Linnaeus ヤナギタンポポ
- 366 *Ixeris dentata* (Thunberg ex Murray) Nakai var. *albiflora* (Makino) Nakai form. *amplifolia* (Kitamura) Hiyama
オオバナニガナ
- 367 *Lactuca raddeana* Maximowicz var. *elata* (Hemsley) Kitamura ヤマニガナ
- 368 *Petasites japonicus* (Siebold et Zuccarini) Maximowicz subsp. *giganteus* (Fr. Schmidt) Kitamura
アキタブキ
- 369 *Picris hieracioides* Linnaeus subsp. *japonica* (Thunberg ex Murray) Krylov コウゾリナ
- 370 *Rudbeckia laciniata* Linnaeus var. *hortensis* Bailey ヤエザキオオハンゴンソウ
- 371 *Senecio cannabifolius* Lessing ハンゴンソウ
- 372 *Solidago gigantea* Aiton var. *leiophylla* Fernald オオアワダチソウ
- 373 *Solidago virgaurea* Linnaeus subsp. *asiatica* Kitamura アキノキリンソウ
- 374 *Taraxacum hondoense* Nakai ex H. Koidzumi エゾタンポポ
- 375 *Taraxacum officinale* Weber セイヨウタンポポ